

役に立つかもしれないシリーズ 13

「男を磨く～デキる男性こそ『見た目』が大切」

米坂エステティックグループ院長 米坂みよ古（名古屋名駅RC）

印象を一気に変えてしまう、男の肌

一流の仕事バリバリこなし、社会的地位を築いた男性はとても魅力的で、多くの女性が憧れます。

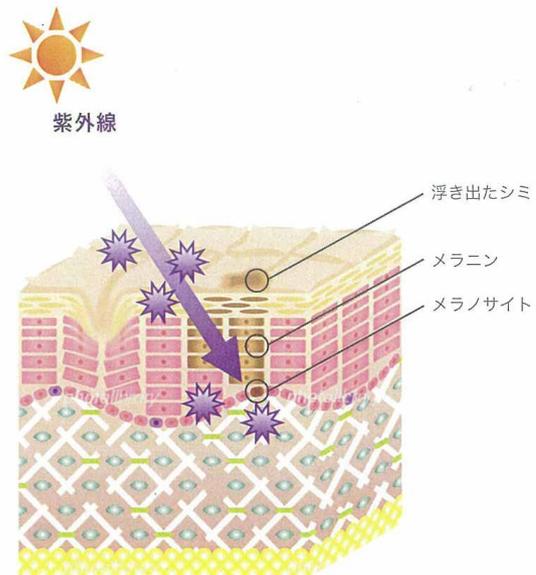
しかし、ちょっとしたことが原因で女性が残念に感じてしまうことも……。

先日、若い女性からこんな話を聞きました。「憧れていた年上の男性がいたのだけれど、ふと横顔を見てがっかりしてしまった」というのです。詳しく話を聞いてみると「いつもは精悍でオーラもある方なので気づかなかったけれど、うつむいた横顔を見たら、こめかみのあたりにある点々としたシミや、頬のタルミがとても老けて見えてしまった」のだとか。「たったそれだけで？」と思うかもしれませんが、女性はほんのわずかなキッカケで、男性への印象が大きく変わってしまうことがあります。

女性は男性の「ココ」を見ています

例えば正面で対話している時は、口元にもつい目がいきつてしまいます。ココ、じつは男性の老化が表れやすい部分です。下がった口角に深く刻まれたほうれい線やほほのタルミ、髭剃りで荒れて目立つ毛穴など、女性にとっては気になるポイントです。

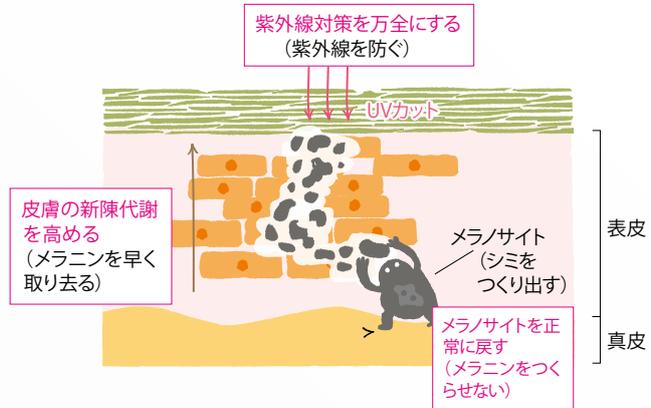
肌の衰えの原因は、ストレス・睡眠不足、肌の炎症、加齢などが挙げられますが、なにより一番影響があるのは、紫外線による「光老化」。肌老化の原因の約80%を占めています。特に男性は、出張やゴルフ、アウトドアスポーツで日焼けする機会が多く、女性なら紫外線カットの乳液などを塗りますが、男性はそこまでされる方は少ないもの。素肌が紫外線をまともに受けてしまい、シミやしわ、タルミの原因になってしまいます。



シミの原因はメラノサイトの異常活性

ここではいちばん目立つ「シミ」についてお話しします。シミにはほほ骨のあたりに左右対称に表れるモヤッとした肝斑（かんぱん）、擦り傷やニキビ跡が色素沈着を起こしたものの、こめかみや、手の甲、ほほに浮き出る、はっきりした老化によるシミといろいろあります。その原因はホルモンバランスや光老化などがありますが、肌の奥にあるメラノサイトの機能が乱れて、色素形成細胞が刺激され、シミのもとである「チロシナーゼ」

という酵素が活性化して「メラニン」と呼ばれる黒褐色の物質となって肌の表面に送られてシミとなります。しかし、女性と違い男性のシミはホルモンの影響が少ないため、取りやすいのが特徴です。



紫外線対策は万全に！

シミ予防の日常のお手入れには、アウトドアで活動する時、必ず日焼け止め乳液を塗り、2時間おきにこまめに塗り直すことが大切です。もし日焼けして赤くなってしまったら、肌の鎮静効果のある化粧水などでお手入れを。そして、日焼けした肌を正常に戻すには、新陳代謝を高めることが重要。そのために、規則正しい生活・良質なタンパク質の摂取はかせません。適正なマッサージやパックによるお手入れも効果的です。

できてしまったシミも必ず取れます

問題はできてしまったシミですが、エステサロンでは気持ちよいお手入れとともに取ることができます。よく「シミは取ってもまたすぐにはできる」とおっしゃる方がいらっしゃいますが、それは、肌の手入れを行わず、ただ表面にあるシミだけを取ってしまった場合。レーザーなどで痛みを我慢して取っても、肌のメカニズムが狂っていけば、肌の奥のメラノサイトでどんどんメラニンが作られてしまい、またできてしまいます。

エステサロンではダメージを受けたメラノサイトの機能を正常化してから、シミの種類に応じて高周波・中周波のいずれかで、シミの元となるメラニン色素を瞬時に肌表面に浮き上がらせ、シミを取り除きます。肌本来の力を活性化しますので、その後もシミが次々にできることはありません。

自分の美を磨くことも、エグゼクティブの条件。
 多くの人の前に出る男性の皆さんだからこそ、お肌のケアは大切にしていきたいと思います。

施術前と施術後の比較



シミ対策で見た目年齢がグッと若くなります。